

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 萩原 喜代子
 幹事 渡邊 源市
 広報・会報委員長 池森 由幸

No. 14 ローターリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013~2014年度 RI会長 ロン D. パートン

今日の例会

第1476回 平成25年10月22日(火)

友愛の日 在籍30年表彰

先週の例会

第1475回 平成25年10月12日(土)晴

秋季家族会 歌舞伎座

◆出席報告

| | | | |
|-------|----------------|-------|------|
| 会員 | 40 (31) 名 | 出席 | 20 名 |
| 出席率 | 64.52 % | | |
| 前々回 | 10 / 1 (修正出席率) | 100 % | |
| ビジター数 | (10 / 15) | 62 名 | |

渡邊幹事報告

1) 次週22日の例会後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方々はご予定下さい

萩原会長挨拶



待ちに待った「歌舞伎鑑賞」の日がやってまいりました。

今回は特に「歌舞伎座新開場柿落」と二重のお楽しみ鑑賞会となりました。自分でも可笑しくなるほどこの日をそわそわ待ち焦がれておりました。本日 早朝 新幹線のホームにまいりますとすでに待合室には華やかにドレスアップされたご家族の皆さま

がまるで子供の頃の遠足のようにお嬉しそうなお顔をされた方々であふれておりました。車中でも楽しいお話しが尽きなくあつという間の2時間でした。

従来の歌舞伎座のイメージを壊さないように、それはそれは見事な歌舞伎座にまぎれもなく感動致しました。座席は従来より広く前後も余裕をもった広さになりまして長時間座っていても全く疲れる事を知

りませんでした。

遅れましたが 宮尾さまのおかげで参加者全員が特等席にて鑑賞させていただきました。過去考えてみましたが今回のようなお席での鑑賞は私には記憶にございません。皆さまも異口同音に お喜びの感謝の気持ちをおっしゃっておられました。本当にありがとうございました。

そして芸術祭十月大歌舞伎・通し狂言 義経千本桜の始まりです。

吉右衛門演ずる渡海屋銀平(実は)新中納言智盛が「見るべき程の事は見つ今はただ自害せん」と鎧二領を着て壇ノ浦に消えた勇敢な武将の姿に涙し幼少ながら、思慮深い安徳帝の言葉を聞いた典侍の局が 義経に帝の守護を頼むと、懐剣を抜いて自害する場面で涙し 壮絶な智盛の最期を見届けた義経は 安徳帝を伴い、智盛の冥福を祈りつつ、その場から去る。これに続いて、武蔵坊弁慶は、智盛の死を悼むかのように法螺貝を吹き鳴らし、やがて、その場を後にしました。

感動のためしばらく席を立つことができなかつた私でした。

宮尾さま!改めまして美しく心澄む鑑賞会を本当にありがとうございました。

そして親睦委員の皆さまいろいろお世話になりました。厚く御礼申し上げます。

池森親睦委員長挨拶



今日は、宮尾さんのご尽力で新装になった歌舞伎座での観劇を企画しましたところ、かくも大勢の会員ご家族、また、松居さん、小林さんにもご参加いただきましてありがとうございます。

何分、幕間が短くその間にお食事をしていただきますので、ご挨拶はこれを持ちましてとさせていた

できます。

なお、年末の家族会にもお揃いで、お出ましますようにお願い申し上げます。

どうぞ、ごゆっくり歌舞伎をお楽しみください。

秋季家族会 歌舞伎座



午前 11:00 より

歌舞伎鑑賞 「義経千本桜」

序幕 鳥居前

二幕目 渡海屋・大物浦

三幕目 道行初音旅

例会 幕間 「吉兆」にて



あっという間の4時間半でしたが、皆さま お疲れ様でした！



先々週の例会

第1474回 平成25年10月 8日(火) 晴

講演: “エコビレッジについて”

米山奨学生 ラース・ウリネンペー様

◆奉仕の理想

◆ゲスト紹介

株式会社 浜木綿 代表取締役社長 林 永芳様
(加藤君ゲスト)

名古屋大学 医学部5年生 細野 博敬様
(渡邊君ゲスト)

米山奨学生 ラース・ウリネンペー様

◆出席報告

| | | | |
|-----|--------------|----|---------|
| 会員 | 40 (34) 名 | 出席 | 28名 |
| 出席率 | 82.35 % | | |
| 前々回 | 9/24 (修正出席率) | | 94.12 % |

◆2013-14年度会員増強

新会員推薦者バッジ授与 鈴木 理之君



渡邊幹事報告

- 1) 次週は例会変更で秋季家族会12日(土)です。ご参加の方々はよろしくお願い致します
- 2) 次々週10月22日(火)は友愛の日 本日と同じく錦の間での例会です。例会終了後理事役員会を開催致しますので、理事役員の方々はご予定下さい

3) ワールドフードフェスタの協賛チケットの申し込みは本日締め切りました。皆様のご協力で100枚のチケット協賛が集まりました

4) 米山奨学金寄付の件、21日までにご返信お願い致します

萩原会長挨拶

皆さま こんにちは！

本日は 米山奨学生 ラース・ウリネンペーさま 株式会社 浜木綿 代表取締役 林 永芳さま をお迎え致しております。ようこそ いらして下さいませ。今しばらくの間 楽しく お過ごし下さいませ。後ほど ラース・ウリネンペーさまには ご講演を頂きます。よろしくお願い致します。

さて ラース・ウリネンペーさまのお話しに あやからせて頂きます。ここでクイズです。本日 私が 着てまいりましたこのジャケットの繊維は一体 何でしょう？ 手をおあげになって 答え下さいませ。

ヒント1 環境にやさしい エコな 天然資源です。
ヒント2 成長が早く 抗菌性や消臭性、癒しの力もあると 言われております。 それは・・・竹でした。ちょうど 環境に優しい・・・の キャッチフレーズが世間で言われ始めた頃に 創って頂いたジャケットです。以上をもちまして 会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

◆米山月間に因んで

地区米山委員会 鈴木 聖三委員

昨年の“米山月間に寄せて”の中で、伊藤敦夫米山奨学委員長から、本来ロータリー米山奨学会とは「一ヶ月に一箱のタバコ代を節約して奨学金に」という合言葉から始まり、今や全国 88,000 人のロータリアンからの支援を浄財として、奨学金を支給する民間最大の奨学財団になっている旨の挨拶がありました。

その目的は、相互理解と国際親善を深める為に、優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献し、世界を結ぶ「架け橋」として経済的援助をするのみでなく、ロータリーの豊かな人的資源を活かし、精神面でも支えながら、母国を離れても日本での心豊かな生活を送れる様、心のケアにも配慮されています。毎年約 700 名（学部生 10 万円/月、大学院生 14 万円/月）の奨学生を支援して、事業費は毎年約 12 億円、これまでに支援した奨学生数は累計で 1 万 7700 名（2013 年 6 月現在）です。

これを支えてきたのは、ロータリアンの皆様の寄付であります。皆様ご存知のとおりですが少しご説明させていただきます。この寄付金には普通寄付金と特別寄付金があります。2012 年度全国平均で普通寄付金は 4,667 円、特別寄付金は 10,379 円です。因みに名古屋千種クラブは普通が 4,621 円、特別は 9,054 円でした。現況を申し上げましたが、何卒宜しくご高配の程お願い申し上げます。この寄付金を頂かないと米山奨学金制度はやっていけません。2012～2013 年度の寄付金収入は 13 億 2500 万円、そのうち普通寄付金が 4 億 1100 万円、特別寄付金が 9 億 1400 万円でした。一方奨学金・事業費に要した費用は 13 億 5900 万円で 3400 万円の不足となりました。この不足分は特別積立財産を取崩して補い、本年度は奨学生を 800 人から 700 人に縮減することになりました。

た。いずれにしましても昨今のような国際情勢下、当事業の重要性は益々大きなものになっています。親愛なる皆様のご協力を切に願うものであります。

◆講演 “エコビレッジについて”

米山奨学生 ラース・ウリネンペー様



私は去年ロータリー米山記念奨学金をいただいておりますが、この場をかりて改めて感謝の意を表したいと思います。

奨学金のおかげで、経済のことを心配せずに勉学に励むことができました。また、ロータリーは経済面でサポートをしてくださるだけでなく、色々な相談に乗ってくださ

ったり、様々なイベントに参加させてくださったりしています。これに対しても心より感謝しております。どうもありがとうございます。

さて近年、持続可能性という言葉をよく聞きます。限りある資源を大切に使い、環境にやさしい方法で物を作ることによって、長期的にも地球環境を保護することが唱えられています。私は今年の春に、持続可能性に関心を持つようになり、時間のあるときにその勉強をしております。そして、大学を卒業したら、本格的に持続可能な社会作りに関与したいと考えております。

今日は、私が今年の夏に訪問したスヴァーンホルムというデンマークのエコビレッジについて話をさせていただきます。エコビレッジとは、環境になるべく負担のかからない生活を送ろうとする人々が集まった村や共同体のことです。私は今年の 9 月にスヴァーンホルムを訪問し、約 1 時間半のツアーに参加し、村を見せていただきました。

スヴァーンホルムの人口は約 140 人であり、年齢は様々で家族もいれば独身もいます。

設立されたのは 1978 年で、35 年間も継続しています。面積は 450 ヘクタール (4.5 km²) です。どれくらいの大かさかといえば、サッカー場が約 650 個分、あるいは名古屋市の中区の半分の面積くらいです。そこには村人の家々以外に森、牧場、畑などがあります。

スヴァーンホルムは出来るかぎりの自給自足を目指しています。自分たちの風力発電所を持っており、電力はすべて村の中でまかなっているといえます。食料に関しては、肉類の 10 割と野菜類の 7 割を自分たちで作っているそうです。ただし、果物やコーヒーなど、自分たちで作ることができず外から購入しているものもありますので、完全な自給自足ではないですが、自給自足に近い状態だといえるでしょう。村の外で働いている人は、収入の 8 割を運営資金として共同体に支払います。このお金は、建物や農業にかかる管理費や、村の中で働いている人たちの給料などに当てています。村の中で働いている人たちは、食事を作る仕事、牧畜や畑の仕事、建物を建てたり修理したりする仕事などを行っています。月給は日本円にすると 7 万円程度ですので、外で働いている人たちと同様、自分で使えるお金は少ないです。ただし、家賃、食費、電気代などはかからないし、結婚式や誕生日パーティーの費用やその他の色々な雑費も運営資金から出ますので、生活に困ることはありません。

自分のお金は生活費というより、自分の趣味などにあて
る小遣いだといったほうが正確かもしれません。

村には共同の台所と食堂があり、夕食はなるべくみんな
でそこで食べるようにしています。そこでパーティー
を開いたりすることもあります。ツアーガイドはこの食
堂をスヴァーンホルムの心臓部と呼んでいました。
そこで共同体の人たちが交流し、人間関係を深めるので
す。ツアーガイドはもう1つの心臓部があるとおっしゃ
っていました。会議室です。スヴァーンホルムでは定期的
に会議があり、そこでは共同体の管理、新しいプロジ
ェクトなど、共同体に関わることについて議論をし、ど
うするかを決定します。そしてそこでは、直接民主制が
実施されています。つまり、共同体の管理などに関して
何かを決める際には、代表者などを介さずに、共同体の
全員が直接関わっているのです。さらに、何かを決定す
るためには、会議に参加した全員の合意が必要なので
す。誰かが反対意見を持っていたら、ただ単に反対する
だけではなく、新しい提案をしなければなりません。
そして、全員が合意できるまで、お互いに新しい提案を
出しあっていくのです。

スヴァーンホルムには次のような施設や事業があり
ます。食料品店・カフェ、野菜包装工場、幼稚園、出版
社、養蜂場、ジムなどです。そのほかに、たとえば、絵
画のコースや村のツアーを提供しています。

環境になるべく負担をかけないため、公共交通機関や
自転車を使うようにしています。車を使わざるを得ない
場合は、共同体全体で共有している車を使うことができ
ます。なるべく環境にやさしいハイブリッド車などを
使おうとしているそうです。

最後に私のスヴァーンホルム訪問の感想を述べます。
自給自足やエコとは、不便そうであるとか大変そうであ
るとかというイメージを持ちやすいのではないかと思
いますが、そういった印象はうけませんでした。
電気機器などに伴う現代生活の快適さは失われていま
せんし、労働時間は一日8時間あるいはそれよりも短い
ようで、平均より長くはありません。また、自然ととも
に生きているという大きな利点があります。そのゆっ
たりとした時間の流れの中にいると、私は現代社会の
ストレスから解放される気持ちでした。共同体の人たちの
仕事と生活が密接に繋がっていると感じました(少なく
とも村の中で働いている人たちはそうですが)。仕事が
そのまま生活に反映されているというか、仕事の結果が
日常生活で見えるというか、そのように繋がっていると
感じました。畑で作った野菜は自分たちの食卓にあがる
し、自分たちで建てた建物は目の前にあります。身の回
りのものが全部外部から来たのではなく、自分たちの手
で作ったものが多いのです。そして、どういう過程を
経てそれらができたかということ共同体の人々はよく
分かっているはずですが、建物に関してもそうですが、ど
ういった方法で野菜を作っているのかとか、動物をどう
扱っているのかなど、村にいただけで、そんなことが見
えてきますこれらの点が私にとって非常に魅力的で
した。近年では、様々な事業や社会活動などの「見える化」
が唱えられていますが、スヴァーンホルムでは見える化
しなくてもそれが自然な状態なのです。そして、仕事
でも同じ共同体の人々とふれることによって、人間関係
が深くなると思います。もちろん、共同体の外と関わる
ことも大事ですが。

スヴァーンホルムでは車を共有しているという話を
しました。これをさらに発展させればもっとエコに生き
ることができるのではないかと思います。ある共同体に
100人住んでいるとします。そうすると、たとえば、共
同体の中で共有するラケットが10個あれば、その100
人中100人が自分のテニスラケットを持っていない
ても、数としては十分足りるでしょう。つまり、歯
ブラシや毎日使う服など、プライベートなもの以外
は、一人ひとりあるいはそれぞれの家庭が自分の
を持っていないても、共有することができます。そう
すると必要な数が劇的に減ります。そしてこのよ
うに共有すれば、少なくとも三つの利点があると思
っております。

1つ目に、一人ひとりにとって安くあがります。自
分で1つのラケットを買うかわりに、そのラケット
の10分の1を払えばいいですから。2つ目に、自
分の持ち物が少なくなります。クローゼットや部屋
の中をすっきりさせることができます。3つ目に、
一そしてこれがいちばん重要なのですが一環境
への負担が減ります。消費が減れば生産量も減
りますので、資源をより大切にすることができ
ますし、物を大量に作ることによって伴う環境
破壊の影響を少なくすることができます。テニス
ラケットは1つの例に過ぎず、テレビやパソコン
、本など、色々なものに適用できると思いま
す。

最後になりましたが、これから、我々の生
きている社会が持続可能なものになっていくよ
うに願っております。ご清聴ありがとうございました。

ニコボックス

萩原 喜代子

果物屋さんで紅玉リンゴが並びました。
末盛にあるアップルパイ専門店に行こうかな。
食欲の秋です。

加藤 重雄

本日ゲストとして林 永芳さまに おいで頂きました。

小林 英毅

本日は囲碁会です。4階でお待ちします。

小山 雅弘

いい仕事をしました。

渡邊 源市

名大医学部5年生の 細野博敬君です。本日から3日
間クリニックで研修です。
彼を見ると将来の医療は明るいと感じます。

貴志 浩司

近藤 和幸

牧野登志子

松岡多加倫

宮尾 紘司

鍋野 可幸

大口 弘和

太田 和孝

大谷 恩

鈴木 理之

鈴木 聖三

竹内 克豊

竹内 眞三

舎人 経昭

碓氷 美佳

和田 正敏

吉田 節美

吉田 玄

米山奨学生、ラース・ウリネンペー様

本日の講演よろしくお願ひします



合計 51,000 円

次回例会：平成25年10月29日(火) 松楓閣
職場例会